

二紀会大阪支部企画二人展



2014年2月27日(木)～3月4日(火)

OPEN AM11:00-PM7:00 (最終日はPM4:00迄)



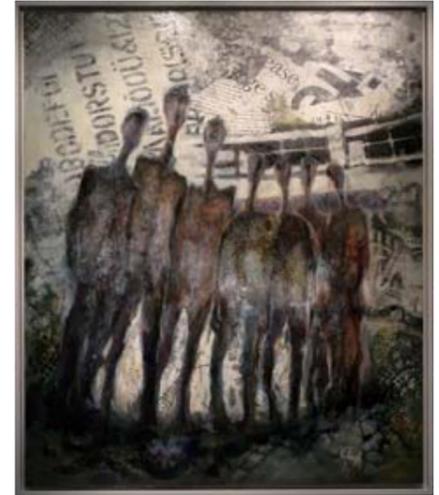
辻 泰子

Tsuji Yasuko

- 2003 関西二紀展 大阪市長賞
- 2009 二紀会同人推挙
- 2010 第23回 美浜美術展 福井県知事賞
大阪二紀展 同人賞
- 2011 第65回二紀展 同人賞
関西二紀展 富島賞
- 2012 関西二紀展 準会員佳作賞
うしく全国公募絵画展 入選
- 2013 大阪二紀展 茶屋町画廊賞



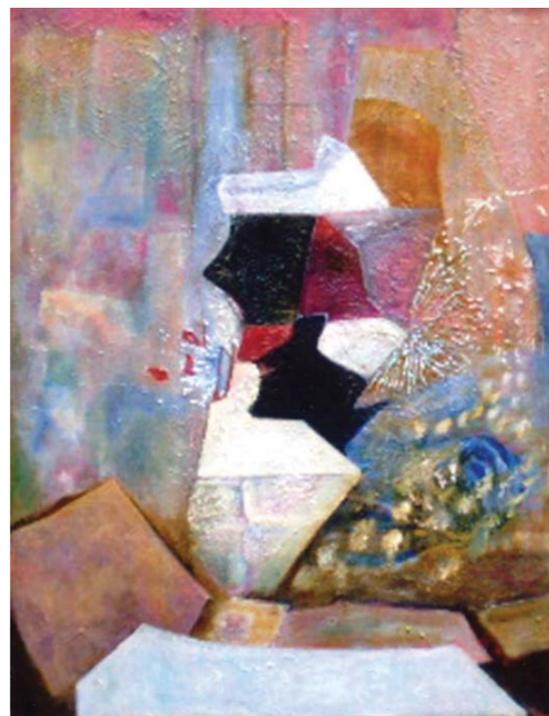
adolescence (F 130号)



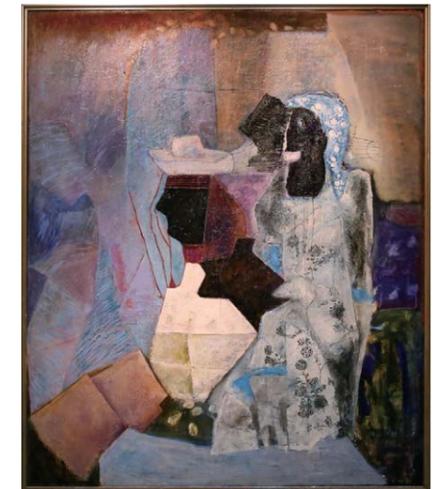
三俣恵津子

Mitsumata Etsuko

- 1991 二紀会同人推挙
関西二紀展
褒賞・同人賞・田村賞・準会員賞・
富島運輸賞
- 2013 大阪二紀展 茶屋町画廊賞
個展 上本町ギャラリー
グランドギャラリー
茶屋町画廊
花の華展 西武百貨店 (花博協賛)



うたたねのゆめ (50号)



今回の展覧会は先週に引き続き大阪二紀会の企画展であり、当画廊が「茶屋町画廊賞」として選んだお二人による展覧会です。今回選ばれた作家さんは辻泰子さんと三俣恵津子さんです。作品点数は辻さんが大作3点・中作1点・小品7点、三俣さんが大作3点・中作2点の計16点が展示されました。

辻さんの作品は、adolescence=(思春期)を十数年テーマとして描かれていたようです。青年期の不安定な心情を独自のフォルムで表現しようとし、数字・学校らしき建物etcで彼等の居場所を表そうとしています。とても深い印象を受けると同時に、こちらに何か訴えかけてくるような力を持つ作品です。

三俣さんの作品は抽象的な女性をモチーフに、背景には様々な色がカラフルに使われています。近づいて見ると、筆を走らせた跡や、色と色との重なり、凹凸のあるテクスチャーなどを感じる事が出来ます。中心にいる女性は黒色の肌、白の衣装を着て描かれており、カラフルな背景に効果的に登場しています。調和とリズム、穏やかさを感じる作品です。

2人のまったく異なる印象を受ける作品を一度に見られる、とても迫力と見応えのある展覧会でした。